

令和4年度(2022年)公益財団法人 音楽文化創造 事業報告

当財団は、平成6年(1994年)に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備に関する法律」(略称:音楽振興法)の趣旨に基づき、音楽に関する文化活動を幅広く振興すると共に、生涯学習の一環としての音楽学習の活性化を図り、わが国の音楽文化の発展と音楽を通じた国際音楽の促進に寄与することを目的としています。令和4年度はこの目的に沿って事業を展開しました。

【公益目的事業】

1. 音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

音楽振興法推進の精神に基づき、全国各地域の音楽文化振興と生涯学習を普及推進して行くことを目的に「FORUM in 国際音楽の日 2022 オンライン ～いつでも♪どこでも♪誰とでも♪音楽でつながる～地域の文化資源を生かした音楽活動・音楽普及」を開催した。今回も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により参加者の安全と健康に配慮しオンライン形式での開催となった。

<日程> 10月16日(日)

<形式> Zoomによるオンライン配信

配信本部:ヤマハ音楽振興会目黒ビル3FスペースM

<主催> 全国生涯学習音楽指導員協議会

<主管> 「FORUM in 国際音楽の日 2022 オンライン」実行委員会

<共催> 山口県山陽小野田市

<協賛> 公益財団法人音楽文化創造

<後援> 文化庁

山口県

山陽小野田市教育委員会

ヤマハ株式会社

株式会社河合楽器製作所

鈴木楽器販売株式会社

株式会社ヤマハミュージックジャパン

一般財団法人日本青年館

一般社団法人全国楽器協会

<プログラム>

1. パネルディスカッション

テーマ:地域の文化資源を生かした音楽活動・音楽普及

～行政(山口県山陽小野田市)と山口支部との連携事例～

事例紹介:地域産業(ガラス工芸)とガラス楽器を通じた山口支部の音楽活動・音楽普及活動

パネラー:藤田剛二(山口県山陽小野田市長)

(敬称略)

西川慎(ガラス作家)

池本美和(ガラス作家)

廣田由実(全国生涯学習音楽指導員協議会理事 山口支部顧問)

松原淳子(ファシリテーター)

2. 各支部リレー交信(12支部の活動、近況報告)
3. リモートアンサンブル「上を向いて歩こう」取り組み事例紹介と鑑賞

<参加者> 141名(協議会:19支部 117名、招待、一般:24名)

2. 「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国内外の文化交流事業の実施

音楽振興法第7条に定められた「国際音楽の日」を広く普及することを目的としたコンサートやイベントなどを実施する音楽団体に対し助成を行った。

<申請団体数> 24件

<助成決定団体数> 16件(1団体辞退により15団体に実施)

<国際音楽の日記念事業 選考委員会> 2022年4月17日実施 (敬称略)

委員長: 久保田慶一 東京経済大学客員教授、放送大学非常勤講師、
公益財団法人音楽文化創造理事

委員: 河原啓子 国立音楽大学、青山学院大学、立教大学ほか 兼任講師
アートジャーナリスト、アートドキュメンタリー作家(日本文藝家協会正会員)

大島路子 桐朋学園大学音楽学部 非常勤講師

<実施報告>

- 9月11日(日) ハープとヴァイオリンってどんな音
主催:音あそび(東京都立川市)
会場:桐生市市民文化会館リハーサル室
- 9月11日(日) えほんライブコンサート～自分もまわりも大好きになる魔法の物語～
主催:NPO法人ハーモニークラブ(大阪府枚方市)
会場:枚方公園青少年センターホール
- 9月17日(土) 音の工作室 ～手作り楽器製作と創作楽器体験コンサート～
主催:ルロット・オーケストラ(東京都東大和市)
会場:国立市民芸術小ホール内、音楽練習室
- 9月23(祝金) もろたるコンサート(マリンバと打楽器による生演奏)
主催:NPO法人子どもステーション横浜(神奈川県横浜市)
会場:師岡(もろおか)トレッサ学童クラブ
- 10月1日(土) はればれオンラインコンサート～世界の音楽・日本の音楽～
主催:音楽福祉工房はればれ(京都府京都市)
会場:オンライン配信
- 10月7日(金) 0歳児から聴かせたいクラシックコンサート
主催:ムジクリ企画(京都府長岡京市)
会場:長岡京市立中央公民館

- 10月15日(土) 宮あつとホーム「童謡と昔話の集い」への参加
主催:プチミュールと小泉6区みのりシニアクラブ(静岡県富士宮市)
会場:富士宮市民文化会館大ホール
- 10月30日(日) 第5回梅の丘公園音楽祭
主催:梅の丘公園音楽祭実行委員会(神奈川県横浜市)
会場:師岡町梅の丘公園
- 11月6日(日) 開催20周年記念川副町ふれあいコンサート
主催:Trio Lien(佐賀県佐賀市)
会場:佐賀市立南川副公民館
- 11月6日(日) 「大人も絵本!?感動と癒しをいつまでも」
主催:生涯学習音楽指導員ネットワーク・奈良(奈良県奈良市)
会場:奈良市西部公民館
- 11月6日(日) 音楽隊と一緒にわくわくコンサート
主催:Hokuriku Avant-Garde(石川県石川市)
会場:石川県立音楽堂交流ホール
- 11月13日(土) 第13回「国際音楽の日」記念コンサートおんがくっ子フェスティバル千葉
主催:全国生涯学習音楽指導員協議会千葉支部
会場:千葉県教育会館大ホール(千葉県千葉市)
- 11月13日(日) 家族チャレンジ音楽祭
主催:一般社団法人琉紫音(沖縄県名護市)
会場:今帰仁村総合運動公園 野外ステージ
- 11月13日(日) 「赤とんぼ音頭」「浜降・浜辺の歌サンバ」コンサート&体験ワークショップ
主催:湘南SHOW点(神奈川県藤沢市)
会場:明治公民館、長谷川楽器ホール
- 11月30日(木) いくつになっても You can start !!
主催:ファンキー ブレイカーズ(東京都東村山市)
会場:個人ギャラリー

3. 音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

【地域音楽コーディネーター養成講座】

地域において音楽による文化振興、様々な社会貢献活動を行う上で、今最も必要とされているスキルのひとつがコーディネーター力である。そのため、住民、音楽団体、行政等との連携を図り自らも推進役となれる人材の育成を目的に当該講座を実施した。受講修了後「地域音楽コーディネーター」の資格を認定した。今年度は、初めての豊島区のファシリテーター育成講座のカリキュラムに参画して講座開催した。

●養成講座オンライン 7月

< 実施日 > 7月10日(日)

< 対象 > 一般

< 受講者数 > 93名

< 内容 >

(1)生涯学習と音楽

(敬称略)

テーマ:「Withコロナ時代と音楽」

講師:久保田慶一 東京経済大学客員教授
放送大学非常勤講師
公益財団法人音楽文化創造理事

(2)文化と地域創生

テーマ:「音楽の力で地域を元気にする」

講師:渡辺昌明 東大阪市文化創造館 館長
全国公立文化施設協会 コーディネーター

(3)地域文化マネジメント

テーマ:「公共文化施設こそ、みんなの居場所!!!」

講師:中村 牧 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 磯子区民文化センター
杉田劇場 館長
公益財団法人音楽文化創造 理事

(4)音楽企画書の書き方

テーマ:「ターゲットを明確にして、キャッチフレーズを考えれば、企画は自ずと出来上がる!」

講師:大谷 邦郎 グッドニュース情報発信塾 塾長

●養成講座オンライン 9月

< 実施日 > 9月4日(日)

< 対象 > 一般

< 受講者数 > 44名

< 内容 >

(1)生涯学習と音楽】

テーマ:「人生を開く芸術体験 ～地域からのアプローチ～」

講師:梶田 美香 名古屋芸術大学教授
名古屋大学・南山大学 非常勤講師、博士(人間文化)
公益財団法人音楽文化創造 理事

(2)文化と地域創生

テーマ:「こどもたちへの舞台芸術の伝え方」

講師:丹羽 康雄 名古屋芸術大学 特別客員教授
公益財団法人全国公立文化施設協会 副会長

(3)地域文化マネジメント

テーマ:「文化をまちづくりの力に」

講師:広中 省子 ジョイントフェスティバル協議会 会長

(4)音楽企画書の書き方

テーマ:「誰にどうなってほしいか?」

講師:生田 創 長久手市文化の家 館長補佐(現館長)

●養成講座12月(豊島区ファンリテーター育成講座内で実施)

< 実施日 > 12月4日(日)

< 対象 > 一般

< 受講者数 > 21名

< 内容 >

(1)生涯学習と音楽】

テーマ:「人とのつながりの中で音楽を学ぶことの意味とその支援について」

講師:志々田 まなみ 文部科学省国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部総括研究官
公益財団法人音楽文化創造 理事

(2)文化と地域創生

テーマ:「音楽の力で地域を元気にする」

講師:渡辺 昌明 東大阪市文化創造館 館長
全国公立文化施設協会 コーディネーター

(3)地域文化マネジメント

テーマ:「地域連携と音楽活動 ～共創の音楽で子どもたちに生きる力を、地方に活力を～」

講師:菊川 穰 一般社団法人エル・システムジャパン代表理事
公益財団法人音楽文化創造 理事

(4)音楽企画書の書き方

講師:松澤 寿典 一般社団法人ソーシャリスト21st代表理事

●養成講座オンライン 1月

< 実施日 > 1月29日(日)

< 対象 > 一般

< 受講者数 > 86名

< 内容 >

(1)生涯学習と音楽】

テーマ:「これからの音楽の学び」

講師:河原 啓子 国立音楽大学、青山学院大学、立教大学兼任講師
アートジャーナリスト
アートドキュメンタリー(作家(日本文藝家協会正会員))

(2)文化と地域創生

テーマ:「文化を活かしたまちづくり」

講師:広中 省子 ジョイントフェスティバル協議会 会長

(3)地域文化マネジメント

テーマ:「文化の地産地消～劇場とアーティストの協働の意義」

講師：生田 創 長久手市文化の家 館長補佐（現館長）

(4) 音楽企画書の書き方

テーマ：「ターゲットを明確にして、キャッチフレーズを考えれば、企画は自ずと出来上がる！」

講師：大谷 邦郎 グッドニュース情報発信塾 塾長

●養成講座オンライン 3月

<実施日> 3月5日(日)

<対象> 一般

<受講者数> 93名

<内容>

(1) 生涯学習と音楽】

テーマ：「人とのつながりの中で音楽を学ぶことの意味とその支援について」

講師：志々田 まなみ 文部科学省国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部総括研究官
公益財団法人音楽文化創造 理事

(2) 文化と地域創生

テーマ：「文化行政を司るのは誰か！」

講師：中村 牧 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 磯子区民文化センター
杉田劇場 館長
公益財団法人音楽文化創造 理事

(3) 地域文化マネジメント

テーマ：「地域連携と音楽活動 ～共創の音楽で子どもたちに生きる力を、地方に活力を～」

講師：菊川 穰 一般社団法人エル・システムジャパン代表理事
公益財団法人音楽文化創造 理事

(4) 音楽企画書の書き方

講師：松澤 寿典 一般社団法人ソーシャリスト21st代表理事

【音楽ワークショップ・デザイン講座】

生涯音楽学習のさまざまな場面においては、グループで音楽を体験的に学習する機会も多く、こうした体験的な学習を実現するのが音楽ワークショップである。地域において音楽による社会文化活動に従事し、リーダーとして活動する人には有益なスキルである。今年度より新しく常設講座として開講した。

<実施日> 動画によるオンデマンド講座：グループ実践講座として3週間サイト公開

グループ実践講座： オンライン 8月28日(日)

対面 9月25日(日)

<対象> 地域音楽コーディネーター他（一般も可）

<動画によるオンデマンド講座>

(敬称略)

(1) 音楽ワークショップとは何か

講師：久保田 慶一 東京経済大学客員教授、放送大学非常勤講師

公益財団法人音楽文化創造理事

(2)なぜ音楽ワークショップが必要なのか

講師:梶田 美香 名古屋芸術大学 教授 名古屋大学・南山大学 非常勤講師、
博士(人間文化) 公益財団法人音楽文化創造 理事

(3)音楽ワークショップの事例紹介

講師:酒井 雅代 東京藝術大学国際芸術創造研究科助教

(4)対談:音楽ワークショップについて

講師:梶田 美香
酒井 雅代

<グループ実践講座>

グループワークをとおして、実際に音楽ワークショップのデザインを体験した。Zoom を利用したグループワーク(8月)、対面でのグループワーク(9月)の2形態で実施した。

(1)グループワーク実践オンライン 8月

<実施日> 8月28日(日)
<対象> 地域音楽コーディネーター他
<受講者数> 10名
<講師> 久保田 慶一
梶田 美香
酒井 雅代

(2)グループワーク実践対面 9月

<実施日> 9月25日(日)
<対象> 地域音楽コーディネーター他
<受講者数> 6名
<講師> 久保田 慶一
酒井 雅代

【スミス恵美トークセッション】

地域音楽コーディネーターのフォローアップ研修の一環として、米国で音楽による社会支援活動を精力的に行っているスミス恵美氏をお招きし、米国の実情や体験談等をご紹介いただいた。また、参加者からの質問に応える形で地域音楽コーディネーターの役割や音楽が持つ力等について考えるトークセッションを実施した。

<実施日> 7月19日(火) (敬称略)
<対象> 地域音楽コーディネーター他 (一般も可)
<受講者数> 約100名 (会場25名、オンライン70~80名)
<講師> スミス恵美 米国ロサンゼルス エル・システムプログラム講師
<対談者> 菊川穰 エル・システムジャパン代表理事 音楽文化創造理事

【その他の事業】

4. 音楽に関する出版物の編集及び発行

音楽文化創造WEBサイトにてCMC web誌を4回掲載した。

(敬称略)

Vol.20 特集「withコロナ時代の音楽活動—これまでを振り返り今後を展望する—」

- ITを活用したコロナ禍での合唱活動
青木 雅美 燕友合唱団指揮者
- インターネット配信による音楽や演劇の広がり
森田 信一 富山大学 名誉教授
- コロナ禍における音楽学部での声楽実技および第九合唱への模索
— オンラインと対面による声楽実技の検証報告 —
島崎 智子 聖徳大学音楽学部演奏学科長 教授
柏原 奈穂 聖徳大学音楽学部音楽学科 兼任講師
- Withコロナ時代に求められること
久保田 慶一 音楽学者

Vol.21 特集「ユニバーサルデザインと音楽」

- ユニバーサルは一人から始まる ～「だれでもピアノ®」の取り組みを通して
新井 鷗子 東京藝術大学客員教授(インクルーシブアーツ研究)
- 学校教育におけるユニバーサルデザインと音楽
増田 謙太郎 東京学芸大学教職大学院准教授
- 音楽の学びのユニバーサルデザイン
阪井 恵 明星大学 教授
酒井 美恵子 国立音楽大学 教授
- 音楽療法の実践とユニバーサルデザイン
竹内 貞一 東京未来大学 教授

Vol.22 特集「もう一度「社会教育」と音楽文化の関係性を考える —地域学校協働活動の動向から—」

- 地域学校協働活動の概要と論点
志々田 まなみ 国立教育政策研究所 総括研究官
- 地域学校協働活動導入後の青少年の居場所 —居場所研究の視点から考える
萩原 建次郎 駒澤大学総合教育研究部教授

- 吹奏楽部の地域移行における可能性と課題 —吹奏楽教育の維持のために—
松井 瞳 公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会認定 1級指導者

Vol.23 特集「地元で育つ音楽家」

- 地域の音楽家とニーズをつなぐ
～地方音楽部活動改革への取り組みを通して～

柿崎 倫史 八幡平市立西根中学校
音楽科公財)音楽文化創造認定 地域音楽コーディネーター

- 「世界とつながる音楽表現:
感性的コミュニケーションとグローバル人材育成」

戸澤 里美 北海道大学大学院教育学院博士後期課程
Et Bon Voyage代表

以上